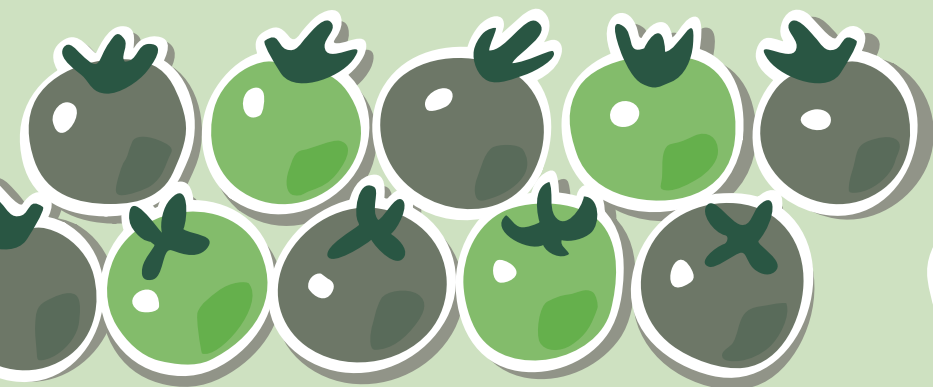
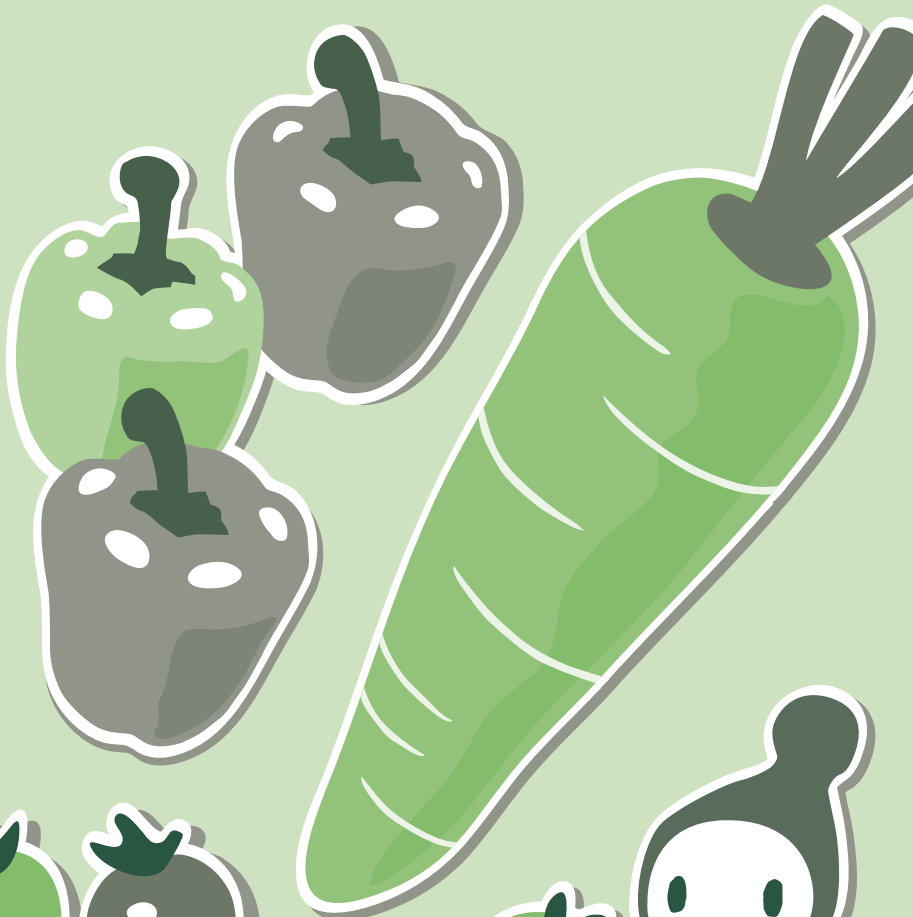
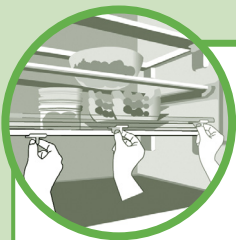
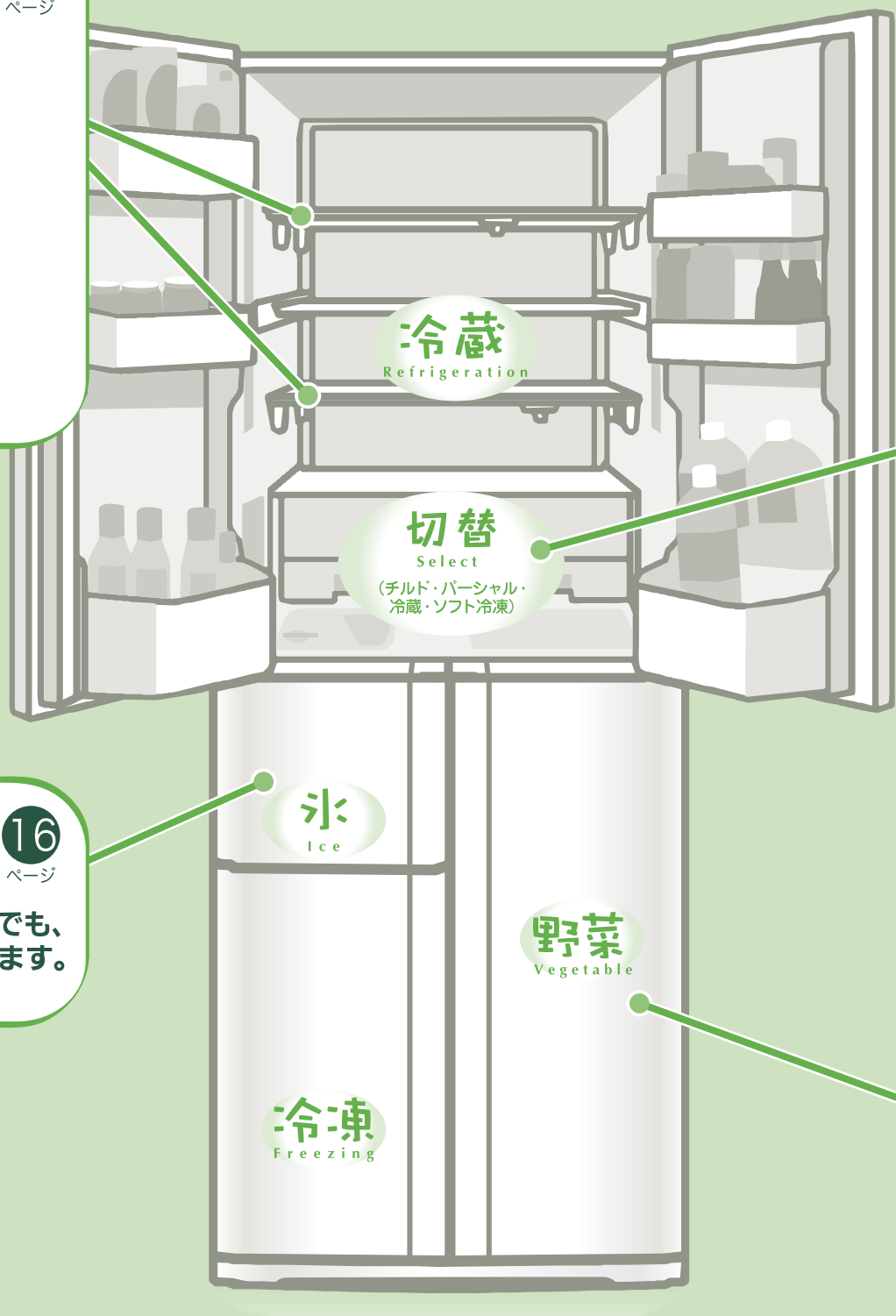
MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫
形名
MR-A41R

取扱説明書

■この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は、使用前に必ず読んで正しくお使いください。
■「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくと、お客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。詳しくは下記のホームページをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

◆ノンフロン冷蔵庫　この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

◆静音設計　とっても静かな約14dB(A)※を達成。※:JIS C9607規定の騒音試験による（低速運転時）。dB(A):騒音レベルの単位。デシベルA

スライド室は
4通りに切替えられる！ 8 12ページ

冷蔵 チルド パーシャル ソフト冷凍

ソフト冷凍 凍っているのに切れちゃうよ！

切れちゃう冷凍

12-13ページ

小分けにして冷凍したり、解凍の手間も省ける。

光ビタミンUP野菜室

なんと、野菜を
入れておくだけで
ビタミンが増量！

14ページ

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
■再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。

CONTENTS

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠注意
誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次の通りです。

図記号	意味
	絶対に行わない
	絶対に触れない
	絶対に分解・修理・改造はしない
	絶対に水をかけたり、水でぬらさない
	絶対にぬれた手で触れない
	必ず指示に従い、行う
	必ずアース線を接続する
	必ず電源プラグをコンセントから抜く

⚠警告

設置時

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける
冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。
7ページ

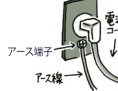
転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へ据え付けない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。
6ページ

水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。
6ページ

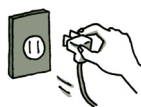
100V・15A以上

湿気の多い所、水気のある場所で使うときはアース及び漏電しゃ断器を取付ける
販売店にご相談ください。
6ページ

アース線接続

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。

コードは下向き

電源・電源プラグについて

お手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない。電源コードを傷つけない
押しつけたり、重いものを載せたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。

禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。

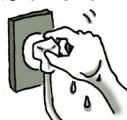
使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

禁止

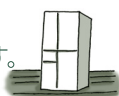
電源プラグのほこりを取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。

ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

⚠注意

設置・運搬

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。
7ページ

水平に据付け

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ
他の部分を持つとケガの原因になります。
22ページ

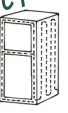
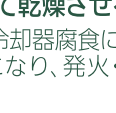
取っ手を持つ

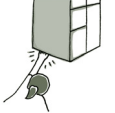
ご使用にあたって

食品を無理につめ込まない 棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。

禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。

ぬれ手禁止

異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。27ページ

警告

ご使用にあたって

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。

水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒ガスがもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。

貯蔵禁止

冷蔵庫の上に物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。

禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。

貯蔵禁止

ドアやハンドル(取っ手)にぶらさがらない、開いたドアに乗らない、大きな荷重をかけない
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

禁止

自動製氷機の機械部(貯氷箱の上部)に手を入れない
ケガの原因になります。

接触禁止

冷蔵庫の冷媒回路(配管)を傷つけない、ネジなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

禁止

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。

換気する

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。

水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

使用禁止

小屋や車庫などで使用しない
小動物により、電気配線を傷つけられると感電・火災の原因となります。

使用禁止

故障・長期保管について

冷媒回路(配管)を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。

換気する

異常時(こげ臭いなど)は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

プラグを抜く

分解・修理・改造をしない 部品が破損した状態のまま使用しない
ケガ・感電・火災の原因になります。

分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張って外す
閉じ込められると危険です。

パッキング外す

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒もれの原因になり、発火・爆発の恐れがあります。

乾燥させる

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。

引き渡す

注意

ご使用にあたって

冷凍室・製氷室・スライド室(ソフト冷凍設定時)にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。

貯蔵禁止

ドアを開け閉めするときは
- 他の人が触っているときは開け閉めしない。
- ドアを強く開け閉めしない。
  (食品の落下により、ケガをする恐れがあります)
- 指をはさまないようにする。

禁止

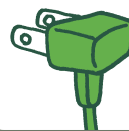
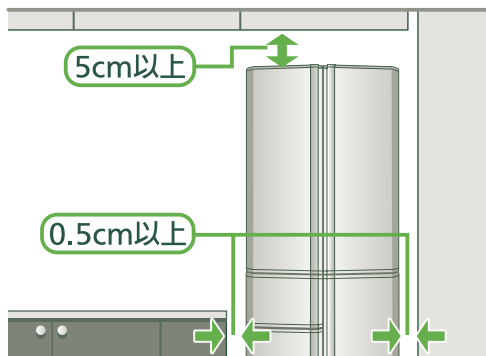
におったり、変色した食品は、食べない
食中毒や病気の原因になります。

禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。

接触禁止

ドアは取っ手を持って閉める
指を挟まないように持ってください。ケガの原因になります。

取っ手を持つ

据付けから運転開始まで

1 設 置

据付け場所は

- **日陰で、熱気の当らない風通しのよいところ**
  冷却力の低下を防ぎ電気代を節約
- **湿気が少ないところ**
  さびの発生、感電、火災の防止
- **丈夫で水平なところ**
  振動・騒音・半ドア・ドア下がりの防止
  冷蔵庫の脚が沈みやすい床材は、
  下に丈夫な板を敷いてください。
  （質量や熱による変形・変色の防止）
- **他の機器から離れたところ**
  テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止
- **左右0.5cm以上、天井5cm以上あける**
  天井や側面から熱を逃がすため

⚠警告
冷蔵庫の通気口や、周囲のすき間をふさがない。冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

2 電 源

設置後すぐに入れてください
電源は冷蔵庫専用で

- **電源を入れる**
  100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

- **アースする**
  万一の感電事故防止のためにアースすることをおすすめします。
  次の場所で使うときは、アースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

特に水気湿気の多い場所に設置する場合
- 地下室など湿気の多い場所
- 土間・洗い場などの水気のある場所

アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
お買上げの販売店にご相談ください。

アースの接続のしかた

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚ 記号）に接続し、アース端子を取り付ける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）はお買上げの販売店などでお買い求めください。

アース端子がない場合
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。（D種接地工事・有料）

接続してはいけないところ
- **水道管・ガス管**（感電・爆発の危険）
- **電話線や避雷針のアース**（落雷のとき危険）

本体外側、冷蔵室回転仕切板は熱くなります

放熱するため、使い始めや夏場は、約50～60℃以上になることもあります。回転仕切板はヒーターにより加熱され熱くなることがあります。

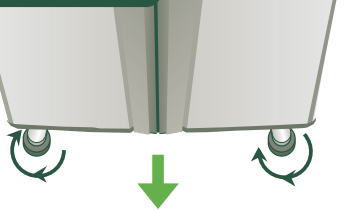
電源を入れても冷えるまでに時間がかかります

- 冷えていない食品やアイスクリームは冷蔵庫が十分冷えてから入れましょう。
- ドアの開閉は少なく、短くしましょう。

最初の氷ができるまで　夏場の暑いときには、約24時間以上かかることがあります。

据付け時（購入時）は「通常製氷」に設定されています

9ページ

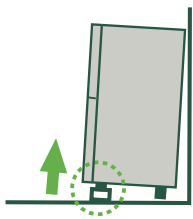
●電源はなるべく早く入れる
据付け後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。

3 調整・固定

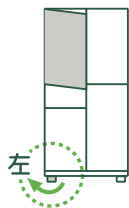
振動・騒音・移動・半ドアを防止するため

調整脚を床につくように回し、前キャスターを浮かせ固定する

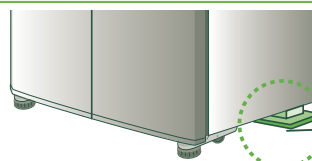
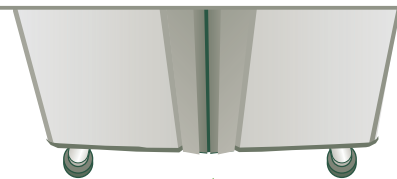
⚠注意
不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

●半ドアを防ぐ

脚を調整し、水平に固定してください。前側をやや上げ気味にすると、ドアが閉まりやすくなります。

●ドアの傾きや段差を直す

調整脚を下図のようにし再調整してください。

据付け場所が水平でなかったり、数日後食品の重みで脚が沈んだりすると、ドアが下がってみえます。
（食品の量によっては食品の重さが100kgを超える場合があります）
調整脚を図示の方向に回し再調整してください。

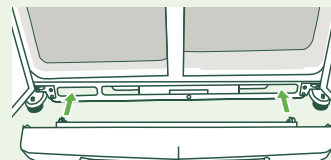
●調整脚で傾きを直せない場合

部屋の隅などに据え付けると、後部の脚の一方が床に沈み傾くことがあります。後部にキャスター台（別売）や丈夫な板を敷いて調整をしてください。（通常、板の厚さは2～3mmが目安です）

キャスター台のお求めは、お買上げの販売店にお問い合わせください。
形名 MRPR-03CS

4 脚カバー

調整後、脚カバーを取り付ける

●脚カバーは出荷時冷蔵室内に同梱されています。

脚カバーの取付けかた

冷凍室扉・野菜室扉を開けたまま脚カバーが奥行方向に突き当たるまで押し込んでください。

冷媒回路（配管）を傷つけない ネジなどを打たない

ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

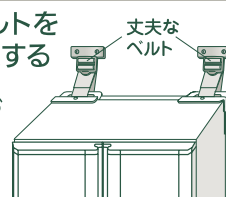
⚠警告
万が一冷媒回路を傷つけてしまったら
1.火気や電気製品の使用を避ける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お買上げの販売店へご連絡ください。

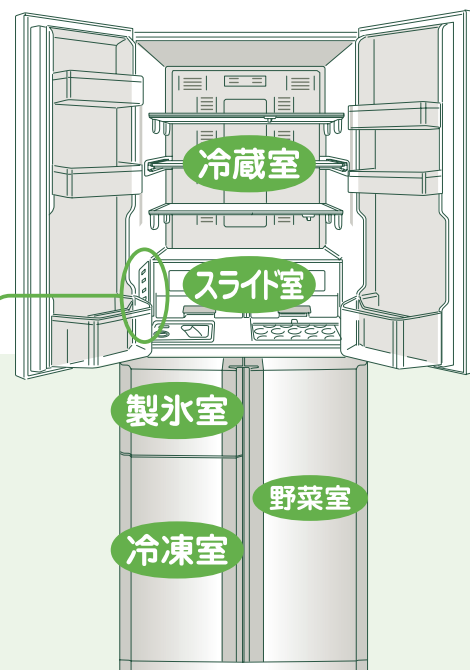
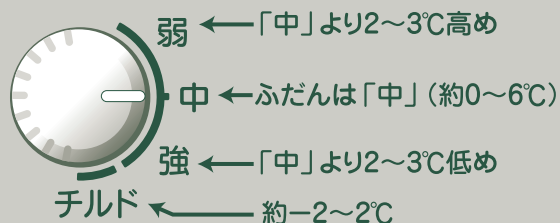
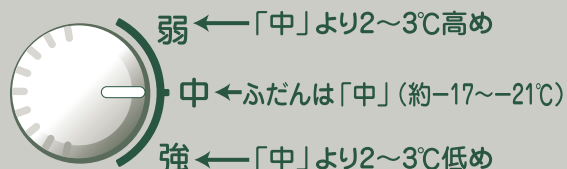
地震にそなえて

背面上部の取っ手（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱など丈夫なところに固定する

冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名 MRPR-02BL

⚠警告
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

温度調節のしかた

各室の温度調節

●据付け時（購入時）は冷蔵室・冷凍室は「中」、スライド室は「チルド」、製氷室は「通常製氷」に設定されています。
●冷蔵室・冷凍室は、普段「中」でお使いください。冷えすぎのときは「弱」に、もっと冷やしたいときは「強」に調節してください。
●スライド室は、食品の種類・保存目的により温度調節を切替えてお使いください。

温度調節部

※上記温度は周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄りで測定した温度の目安です。

お願い

●ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）にセットしても、すぐにはその温度になりません。約30分以上たってから食品を入れてください。
●ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）から他の位置にセットしたときは、すぐに食品を入れてもかまいません。

便利な使いかた

おそうじ 製氷皿そうじ

給水タンクの水で製氷皿をすすぎます。

おそうじ 製氷皿そうじ（5秒押し）

おそうじを約5秒押す 18ページ
（ピピッと鳴るまで）

急冷 急冷

まとめ買いなどで、たくさんの食品を入れたとき、急速に冷やして食品の鮮度を守ります。

急冷 スライド室 冷凍室

急冷を押し、急冷したい室のランプを点灯させる
押すたびにランプの点灯表示が変わります。

約2時間で自動的に終了
ランプが消灯します。

途中で中止したいとき　**急冷をくり返し押し、ランプを消灯させる**

製氷 製氷設定の切替

製氷設定は3通りに切替えができます。

製氷を押し、お好みの製氷設定を点灯させる

- 押すたびにランプの点灯表示が変わります。
- 2つのランプが消灯している状態が「通常製氷」設定になります。
- 製氷停止ランプのみ、赤色のランプ表示になります。

氷をたくさん使いたいときに
2つのランプが消灯している状態です。

氷を早く作りたいときに

冬場など氷を使わないときに
冷凍室として使用できます。
カビ発生抑制のため、給水タンク、パイプなどのお手入れをしてください。18ページ

急速製氷について

- **自動的に終了します。**
  約9時間経過後または、貯氷箱に氷がいっぱいあるとき（60～100個）や給水タンクに水がないときに、自動的に終了します。
  急速製氷ランプも自動的に消灯します。

お願い

- ソフト冷凍で急冷した場合は、庫内の温度が一時的に低くなるため、すでに保存されていた食品が硬く凍り、包丁で切れなくなる場合があります。5～10分程度、室温に放置しておくと切れるようになります。
- 急冷中は、高速運転するため音が大きくなります。
- 周囲温度･使用状態によって製氷時間は異なります。
- 据付け直後は急冷しても、氷ができるまでに24時間以上かかることがあります。

ドアアラームについて

ドアアラーム（“ピッピー”音）の鳴る回数で以下の状態を表します。

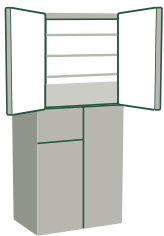
4回※	冷蔵室・製氷室のいずれかのドアが 1 分以上開いている。ドアを閉めてください。

※ドアを開けてから1分たつ毎に4回鳴り、5分たつと連続して鳴ります。
半ドア、食品の挟みこみ（パッキング・ケースの後ろ側）がないかご確認ください。

- 月に一度は点検してください。
- ドアを閉めた後もアラームが鳴る場合、お買上げの販売店にお問い合わせください。

温度調節部のランプが点滅するとき

ランプが順番に点滅を繰り返しているときは、デモ運転状態です。
この状態では冷蔵庫は冷えません。
デモ運転を解除してください。

22ページ

冷蔵室

ドアアラーム 9ページ
ドアが 1 分以上開いていると、音でお知らせ。(冷蔵室・製氷室)ムダな冷気もれをなくし消費電力のムダも抑制。

庫内灯 庫内灯は連続で 60 分点灯すると、一旦消灯します。その後、扉を閉めれば、庫内灯は扉を開けたときに点灯するようになります。
※冷蔵室の奥には照明はありません。

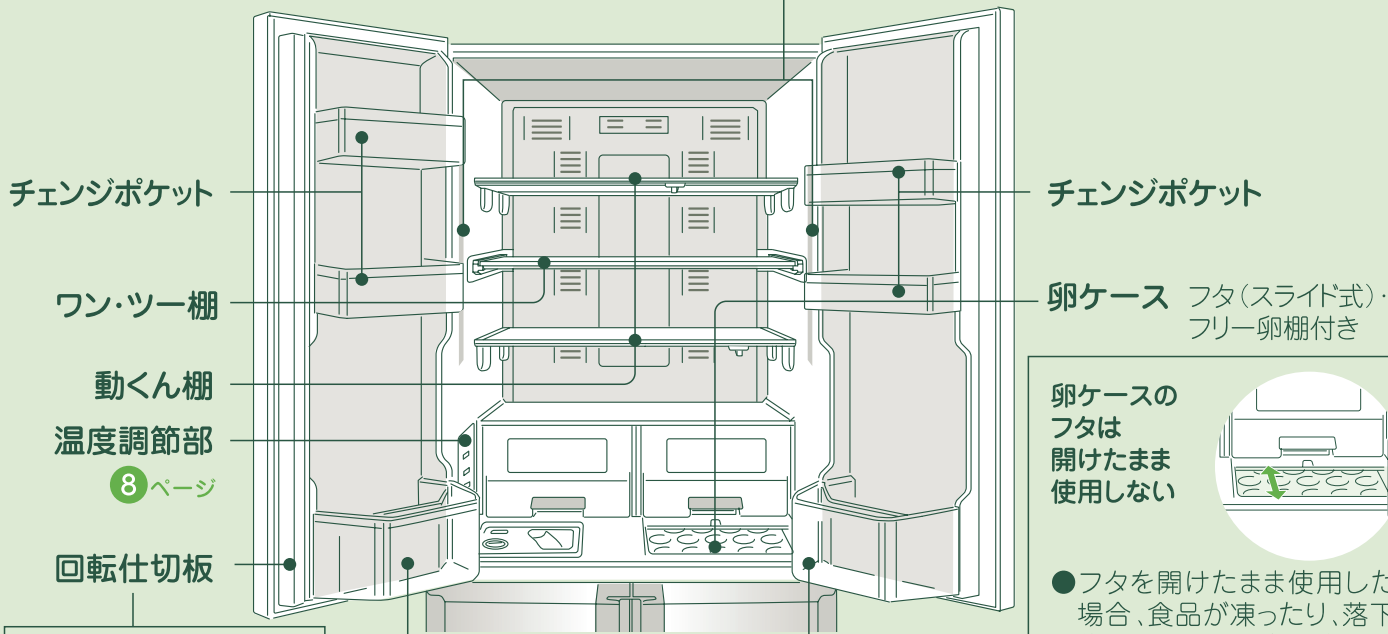
チェンジポケット

ワン・ツー棚

動くん棚

温度調節部 8ページ

回転仕切板

チェンジポケット

卵ケース　フタ(スライド式)・フリー卵棚付き

ボトルポケット(左)

ボトルポケット(右)

卵ケースのフタは開けたまま使用しない

●フタを開けたまま使用した場合、食品が凍ったり、落下物によりケース内の食品が破損する原因になります。

回転仕切板が起きたまま閉めない

●勢いよく開閉すると起きてしまう場合がありますので静かに開閉してください。(破損の原因になります)

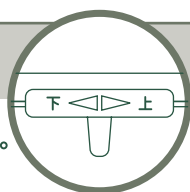
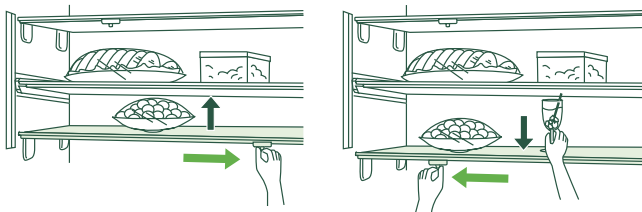
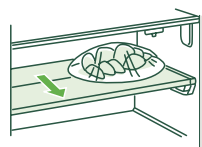
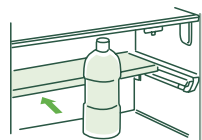
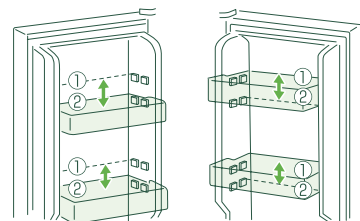
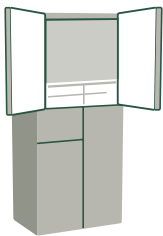
食品を棚やポケットより飛び出して入れない
ボトルポケット前列には底まで入りきらないビン類を入れない

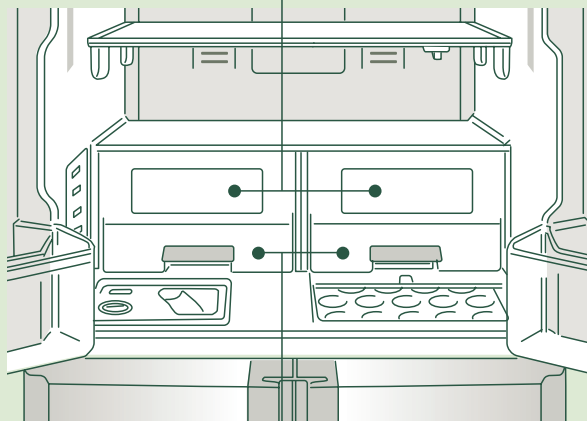
●半ドアになったり、ビン類が破損する原因になります。

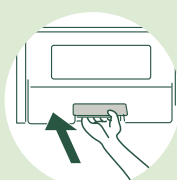
ポケットの外側に市販のケースなどをつけない

●半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下し、ケガをしたり、ケースやフタが破損する原因になります。

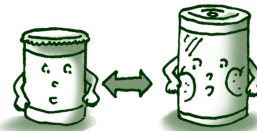
お鍋もラクラク入る♪
私好みの収納に

棚やポケットが動かせます。

冷蔵室

スライド室

食生活に合わせて、お好みの温度に設定。12ページ

スライド室ケースの手前に食品を置いたままドアを閉めない

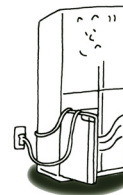
ケースは確実に収納する（完全にフタが閉まった状態）

節電のヒント

節電の工夫

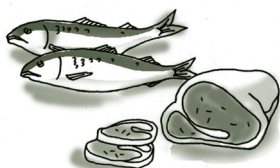
食品はすき間をとって入れる。

熱いものは冷ましてから入れる。

ドアの開閉は少なく、短く。

食品・ビニール袋・電源コードなど扉を閉めるときに挟まないように。

わずかな扉のすき間でも、霜や露が付いたり冷えなくなります。または水たれが発生することがあります。

収納のポイント

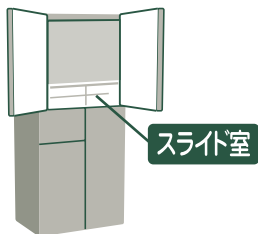
ソフト冷凍と冷凍のちがい

●肉、魚などを切れちゃう冷凍で
約2～3週間保存するとき 12ページ

●肉、魚、その他加工品を**約1～3ヶ月**保存するとき
●冷凍食品、アイスクリームなどを保存するとき

においの強い食品はしっかり包装して保存

においを移しやすい食品
らっきょう・干物・納豆・味噌・牛肉・たくあん・イワシ・キムチ・ギョウザなど

においが移りやすい食品
プリン・アイスクリーム・ポテトサラダ・豆腐・ごはん・食パン・牛乳・ケーキ・氷など

脱臭装置でにおいを完全に取ることはできません。

スライド室の温度の目安・切れちゃ

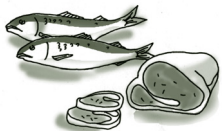
食生活に合わせて、
切替えて
お使いください。

8ページ

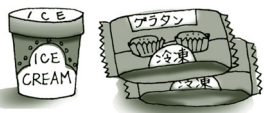
冷蔵 約0～6℃
●飲み物を冷やしたいとき
●食品が冷蔵室に入りきらないとき

チルド 約−2～2℃
●加工品（かまぼこ、ハムなど）、ヨーグルト、チーズなどを約1週間保存するとき

パーシャル 約−1～−5℃
●肉、魚などの生鮮食料品を約1週間から10日程度保存するとき

ソフト冷凍 約−5～−9℃
（切れちゃう冷凍）
●肉、魚などを約2～3週間保存するとき

ソフト冷凍 に向かない食品

冷凍できないものは、ソフト冷凍にも向きません。
冷凍前の食感・品質が保証できません。
例/こんにゃく、豆腐、牛乳、生卵、じゃがいもなど

市販のアイスクリーム・冷凍食品は保存できません。
冷凍室で保存してください。

切れちゃう冷凍（ソフト冷凍）の使い

肉・魚

肉や魚など見た目は冷凍と同じように凍っていますが、ソフト冷凍なら取り出して包丁で切れます。
冷凍のような小分け、解凍の手間が少なく調理がスピードアップ!

●冷凍してからソフト冷凍、ソフト冷凍から冷凍した場合は、1～2週間を目安になるべく早く使うようにしてください。

かたまり肉

冷凍保存した肉や冷凍で購入した肉をソフト冷凍に移動して、使いたい分だけ小分けして使えば便利。

●大きさにより異なりますが冷凍から移動して約2～5時間程度で切れるようになります。

うす切り肉・ベーコン

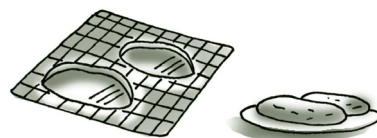
そのまま千切りOK。
生姜焼きなどタレにつけている間に解凍でき、一枚ずつはがせます。

●取り出してすぐにはがすことはできません。

ひき肉

使いたい分だけ包丁で切って使えます。
さらにサイコロ状に細かく切れば、室温で15～30分で手でほぐせる程度に解凍できます。

切り身・たらこ

切り身は解凍なしで、弱火でゆっくり焼けば手間なし。
たらこなど塩分の多い食品は凍らないのでそのまま使えます。

う冷凍(ソフト冷凍)

かたいろいろ

果 物

甘さの強い果物がおすすめ。いろいろな果物をソフト冷凍して、お試しください。

- 解凍しないで凍ったままお召し上がりください。（解凍しても生の状態には戻りません）
- 果物は1週間以上ソフト冷凍すると味が変わる場合があります。新食感を楽しむために2〜3日で食べることをおすすめします。
- 糖分によって凍るまでの時間が異なります。1日を目安にして凍結させてください。

スムージー

ソフト冷凍した果物とヨーグルトやミルクを加えて、ミキサーにかければ、簡単健康ドリンクのできあがり。
たとえば、リンゴ1/2個の皮をむいて一口大に切り、キウイ1個は1cm幅の輪切りにして皮をむき、それぞれソフト冷凍して凍らせます。
ミキサーにソフト冷凍したリンゴとキウイ、ミルク250cc、はちみつ（好みで）を加え、なめらかになるまでミキサーにかけます。（2人分）

すいか

一口サイズに切って
凍らせれば、
スイカアイスに変身。

缶詰のフルーツ

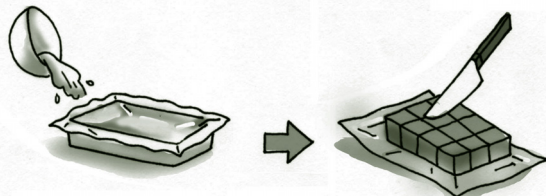
みかんやパイナップルなど
シロップと一緒にソフト冷凍。
簡単なシャーベットのできあがり。

- シロップの甘さによっては凍らないことがあります。

その他

ミートソース

余ったソース類は密閉容器に入れて保存。スプーンで取り出せるので万能ソースとしてグラタン・オムレツなどにも使えます。

- 水分の多いソース類は、種類によってはスプーンですくえない場合があります。保存容器にラップを敷いて流し込み、ラップをもって取り出し、必要な分だけ包丁で切って使ってください。

ほうれん草

ゆでてから密閉容器に入れて
保存すれば味噌汁や
バターソテーに使えます。

納豆・油あげ

納豆は取り出してすぐに混ぜられます。
ちょっと冷たい納豆も、
またおいしいものです。
油あげは、使いたい分だけ
切って使えます。

お知らせ

ソフト冷凍でご使用の場合は、次の点にご注意ください。

- ソフト冷凍は約−7℃で凍結させるので、食品が凍結するまでに24時間程度かかる場合があります。
- 新しい食品を入れた場合などは、扉の開閉はなるべく少なくしてください。
- 食品の種類、調理のしかた、食品の入れかた（積み重ね、入れる場所）、食品の量、保存期間によって凍結の程度が変わる場合があります。
- 食品は糖分・塩分や脂肪分などの含有量によって凍らなかったり、硬く凍る（すぐに包丁で切れない）ことがあります。
- 硬く凍った場合は、5〜15分程度室温に放置しておくと包丁で切れるようになります。
- **食品の凍り具合によって温度調節してください。** 8ページ

◆凍りにくい場合

中央よりソフト冷凍側に
（パーシャルと反対側に）

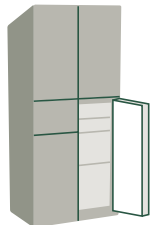
◆硬く凍りすぎる場合

中央よりパーシャル側に

凍りにくい食品

- たらこなど塩分の多い食品
- しょうゆ漬け、みそ漬けなど下味をつけた食品
- 煮豆、バナナなどの糖分の多い食品

硬く凍りやすい食品

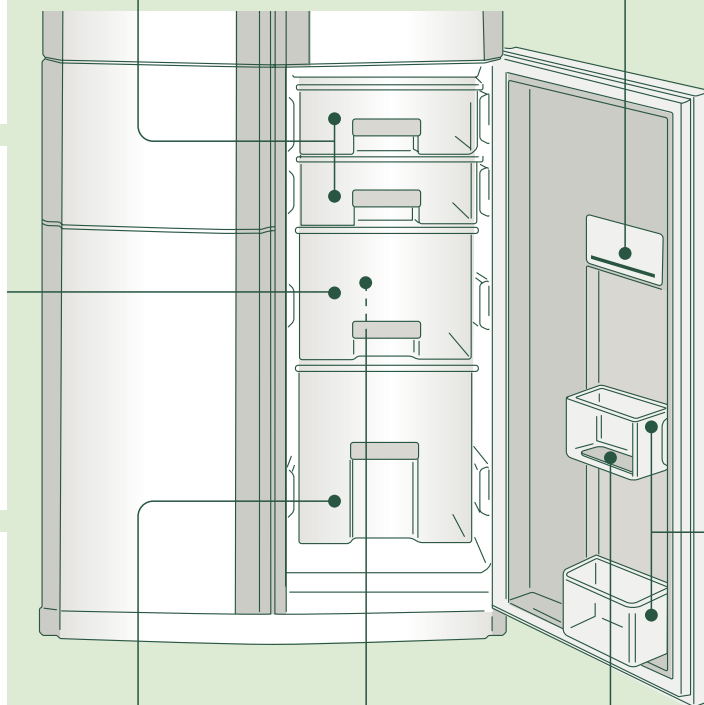
- ゆでた野菜、ごはんなど水分の多い食品
- もも肉など脂身の少ない大きなブロック肉

野菜室

野菜ケース(小)
傷つきやすい野菜や小型野菜を保存
ケースの背面に「野菜・小」と刻印。

野菜ケース(中)
中型野菜を保存
ケースの背面に「野菜・中」と刻印。

野菜ケース(大)
大型野菜を保存
ケースの背面に「野菜・大」と刻印。
2Lペットボトルが立てて入ります。

●食品は各ケースの高さ以内に入れてください。

ラベル
食品は、このラインよりはみださないようにしてください。半ドアの原因になります。

野菜ポケット(上)(下)

LED(背面部)

野菜ポケットトレイ

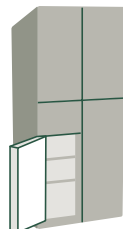
光をあびて、自ら栄養素を増量！ビタミンアップ↑

LEDは常時点灯しています

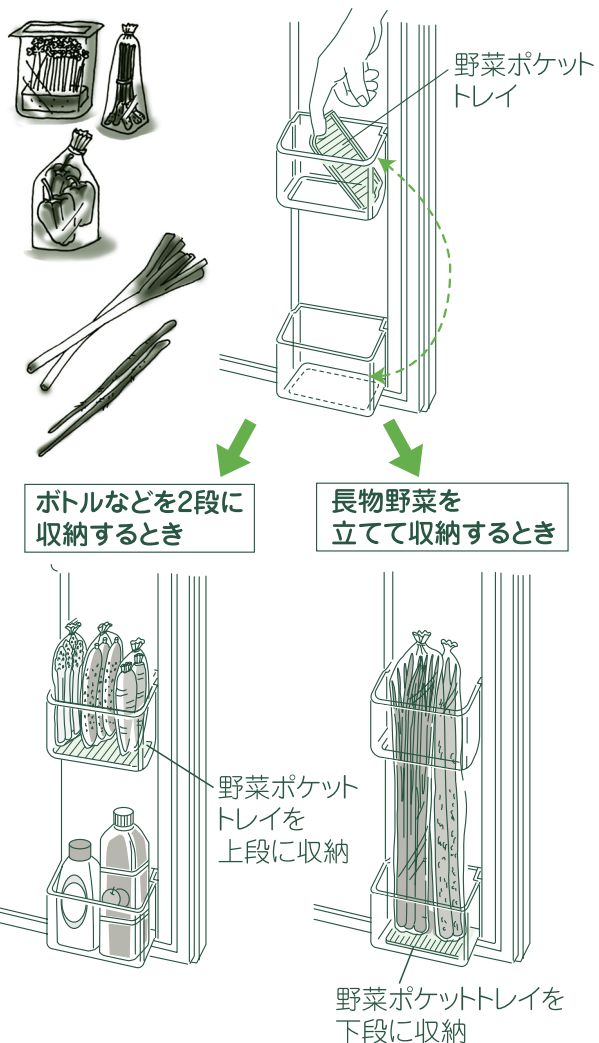
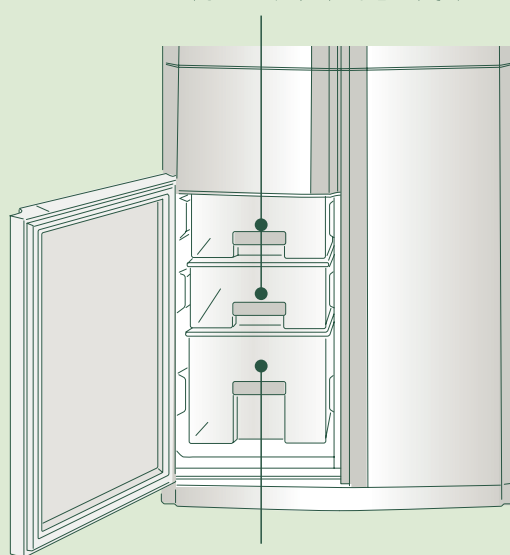
●野菜は収穫後も生きている食品です。光をあびて、自ら栄養素を増量します。
●光を照射することにより、保存・収納できない野菜・果物・飲料・調味料などは特にありません。使いかたは従来と同じです。
●完全に光を遮断する包装を除いて、弱い光でも野菜は栄養素を増やせますので、包装を外す必要はありません。
●野菜の栄養素は増加し続けるものではありません。購入時の鮮度によっても保存性は異なります。できるだけ新鮮なうちに使うようにしてください。
●野菜室が高湿のため、多量の葉野菜を入れたとき、各ケースの底面にくもりや露が付くことがあります。ケースの底に露がたまると、汚れの原因になりますので、乾いた布でふいてください。

保存のしかた

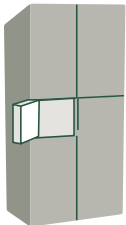
こんなときはラップをしてください。

●野菜が少ないとき。
(野菜が乾燥しやすくなります)
●乾燥しやすい野菜や型くずれしやすい野菜。
●より長持ちさせたいとき。
(ラップをするとより乾燥が防げます)

冷凍室

LEDについて

LEDは分解したり、水をかけたりしない。

●水が入ると、故障の原因になります。
●LEDは長寿命の発光ダイオード(LED)を使用しているので、通常は交換不要です。

収納について

食品は各ケースの高さ以内に入れる

●食品やフリージングケースを破損することがあります。
●扉が閉まらなくなります。

製氷室（自動製氷機）

使いはじめの氷は

使いはじめや1週間以上使わなかった場合、
最初の2～3回分の氷(約20個)は捨ててください。
においやほこりがついている場合があります。

ドアアラーム 9ページ

ドアが1分以上開いていると、音でお知らせ。(冷蔵室・製氷室)
ムダな冷気もれをなくし消費電力のムダも抑制。

オートクローザー

製氷室を閉める際、扉の開き角度が約20度以内になると自動で扉が閉まります。

給水栓

給水タンク フタ

パイプ
給水ポンプ
光除菌・鉛クリーンフィルター

給水タンク　約1.2L

V-LEDランプ
光除菌・鉛クリーンフィルターに光をあて、給水タンク内の雑菌の繁殖を防止します。

給水パイプ

製氷皿
取り外せません。

防音マット
氷の落下音を小さくするためのものです。
捨てないでください。

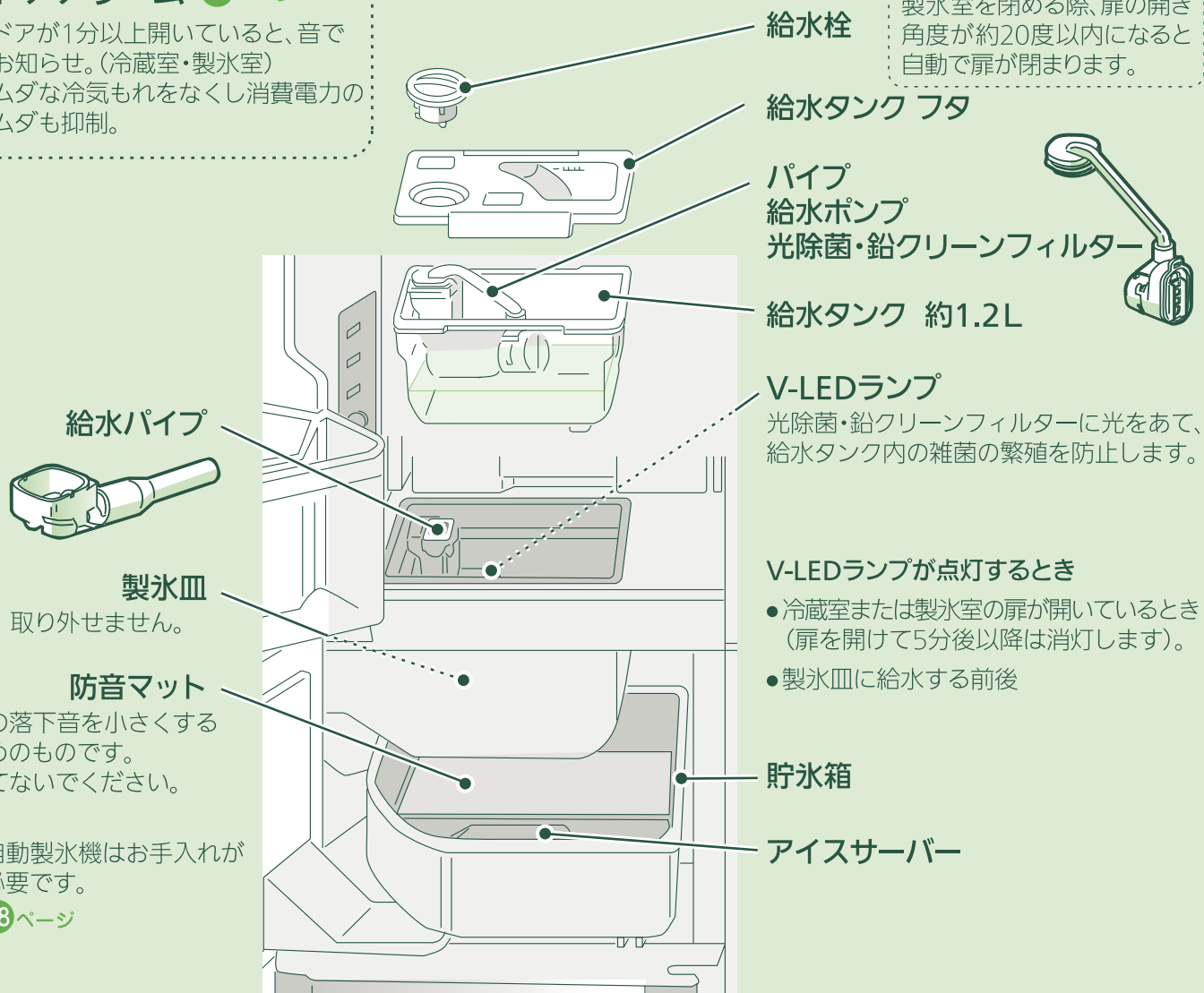
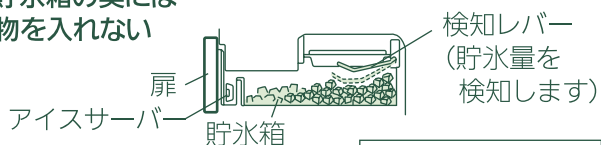
●自動製氷機はお手入れが必要です。
18ページ

V-LEDランプが点灯するとき

●冷蔵室または製氷室の扉が開いているとき（扉を開けて5分後以降は消灯します）。
●製氷皿に給水する前後

貯氷箱

アイスサーバー

氷を作るときのお願い

■貯氷箱の奥には物を入れない

●食品は貯氷箱の高さ以内に入れてください（半ドアや故障・破損の原因になります）。
●貯氷量の確認は検知レバーが自動的に行い、一定量（約60～100個程度）になると製氷を停止します。貯氷量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイスサーバーは、貯氷箱手前に入れてください。

■給水タンクにお湯・ジュース・お茶・清涼飲料水など、水以外の物を入れない（耐熱温度約60℃）

水以外の物を入れると、自動製氷機や給水ポンプの故障の原因になります。

■給水タンクに満水位置マーク以上水を入れない

給水タンクを冷蔵庫にセットしたままやかんで水を注ぐなど、満水位置マーク以上に水を入れると、つながった氷ができることがあります。

■ミネラルウォーターなどミネラル分が多い水で作った氷は白色沈殿物（白い結晶）ができることがあります。

水に溶けると繊維状になることがあります。これはミネラル分が結晶したもので害はありません。

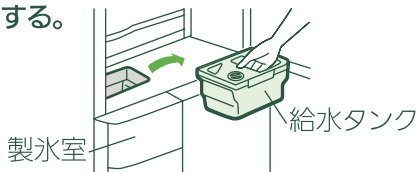
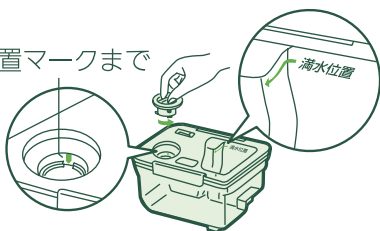
長時間貯氷したままにすると、
氷と氷がくっついたり、
小さくなったりします。

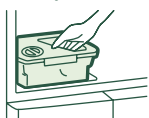
氷の作りかた

1 温度調節部の 製氷 を押し、通常・急速のいずれかを選ぶ 9ページ

- 据付け時（購入時）は 通常製氷に設定されています。押すたびに表示が変わります。

2 給水タンクを取り出す

- 冷蔵室扉を開けて、タンクの上から残りの水の量を確認する。

3 給水栓をあけ、満水位置マークまで水を入れる

4 給水栓をしめ、給水タンクを水平に持ちながら、元に戻す

- タンクを傾けると水がこぼれます。
- 給水タンクが浮き上がっていると氷ができません。
  また、給水タンク凍結の原因になります。
  タンク受けや給水パイプ部に異物がないことを確認してください。 18ページ

製氷を停止する 長期間使わないとき

製氷皿の氷、または水を強制的に貯氷箱に落とし、製氷皿を空にします。

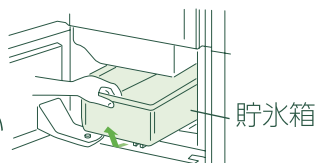
1 給水タンクを取り出し、製氷室のドアを閉める

製氷室
給水タンク

2 温度調節部の おそうじ を約5秒押す

（ピピッと鳴るまで）
- 温度調節部のすべてのランプが 約1分間 点滅します。（製氷皿の水や氷を落とします）
- 点滅が終って元の表示にもどります。

3 貯氷箱を取り出し、水や氷を捨てる

- 防音マットは捨てない

4 製氷室の製氷設定を停止にする 9ページ

5 給水タンク（給水ポンプ、パイプ、光除菌・鉛クリーンフィルター）、給水パイプ、貯氷箱、防音マットを水洗いし、よく乾燥させ元に戻す

- 再び氷を作るときは、製氷設定を切替えてください。
  9ページ

給水タンクを元に戻す

氷のかたち

- 氷のかたちは、やや平たい不規則な台形になっています。

- 氷の大きさは、給水タンクの水の量などで変わります。
- 1回あたりの氷のできる数は5〜6個が目安です。
- 満水位置マーク以上水を入れると、製氷皿にある水路が凍り、氷がつながったり、凸ができたりすることがあります。
- 長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり小さくなったりします。（昇華という現象です）
- 急速製氷した場合は、急速に凍らせるため氷が割れたりヒビが入ることがあります。
- くっついた氷をくだく場合は手のケガに気を付けてください。

1回分 (5〜6個) の製氷時間の目安

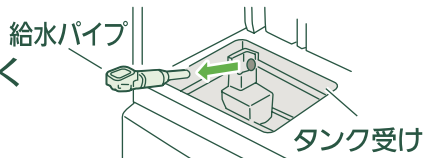
急速製氷	60〜90分
通常製氷	90〜120分

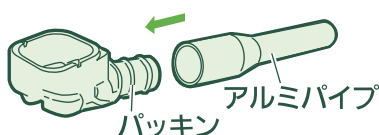
- 製氷室のドア開閉を控えてください。
- 冷蔵庫の周囲温度、使用状態や水の種類、給水タンクに入れる水の量･温度によってできる時間が異なり、上記より長くなることがあります。
  （·冬場など周りの温度が低いとき
  ·ドアの開閉が多いとき）

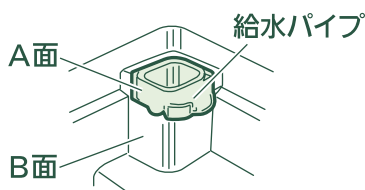
自動製氷機のお手入れ

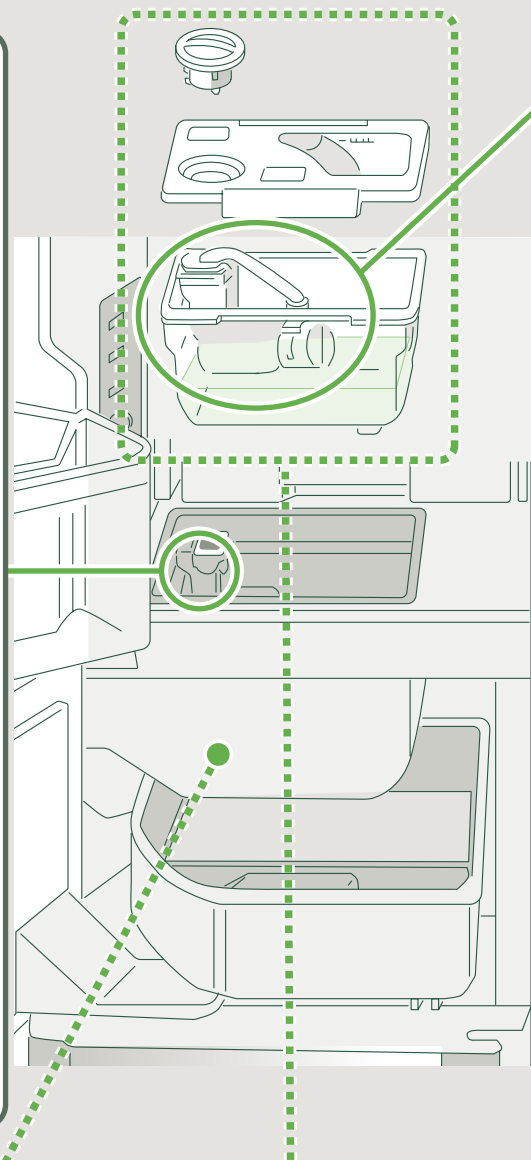
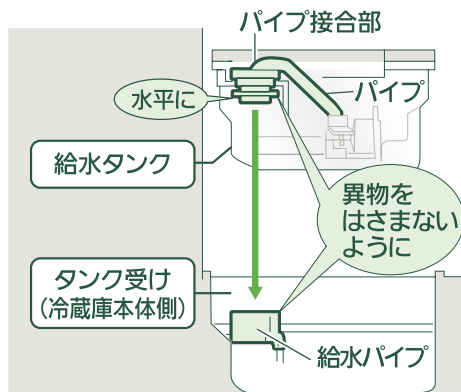
月に一度　給水パイプ・タンク受け

①給水パイプを引き抜き
　タンク受けをきれいな布でふく

● 故障の原因となるので、タンク受けに水を流さないでください。

②分割して水洗い

● アルミパイプは、回しながら取付けてください。
※ミネラルやカルキが白く付着することがありますが、異常ではありません。水洗いしてご使用ください。

③逆の手順で元に戻す

● 給水パイプは、A面とB面の段差がないように確実に押し込んでください。
段差がある状態で使用すると故障の原因となります。

④パイプとパイプ接合部に異物がないか確認する

● しっかり差し込まなかったり、異物によりすき間があると給水タンク凍結の原因になります。

月に一度　製氷皿（すすぎ洗い）

給水タンクの水で製氷皿をすすぎます。

①貯氷箱の氷を取り出し、
　製氷室のドアを閉める

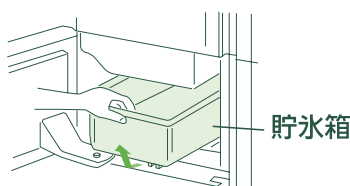
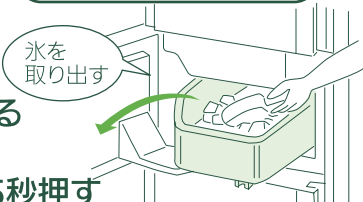
②給水タンクに水を入れ、セットする

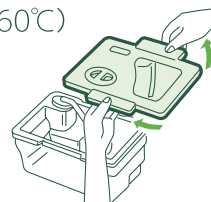
③温度調節部の おそうじ 製氷皿そうじ（5秒押し） を約5秒押す
（ピピッと鳴るまで）

● 温度調節部のすべてのランプが **約1分間** 点滅します。
　（給水タンクの水で製氷皿をすすぎます）
● 点滅が終って元の表示にもどります。

④2～3回③を繰り返す

⑤貯氷箱を取り出し、水や氷を捨てる

● 防音マットは捨てない

週に一度　給水タンク

フタを外して水洗い
（耐熱温度 約60℃）

※水の種類によってカビが発生しやすい場合は週に2、3度お手入れしてください。

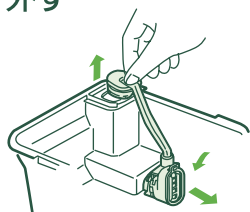
給水タンク・フタのお手入れに漂白剤を使用する場合は、その注意書に従ってください。

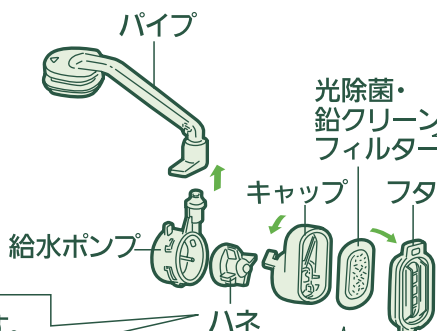
自動製氷機のお手入れ

清潔でおいしい氷を作るために、お手入れは定期的に。

水アカ、カビなどの発生を防ぎます。

パイプ、給水ポンプ、光除菌・鉛クリーンフィルター

①パイプを引き抜き、給水ポンプを回して外す

②それぞれ分解して水洗い

ハネは磁石でできています。異物がないように、きれいに水洗いします。

指で凸部を下へ押さえながら手前に引きます。

③逆の手順で戻す

光除菌・鉛クリーンフィルターのお手入れに台所用中性洗剤やベンジン、漂白剤などは使用しない
- 氷のにおいの原因になります。

光除菌・鉛クリーンフィルターは通常は交換不要ですが、次のようなときは、交換してください。
- ・水以外の物を入れるなどして目づまりしたとき
- ・破損したとき
- ・カビが発生したとき

お求めはお買上げの販売店にお問い合わせください。

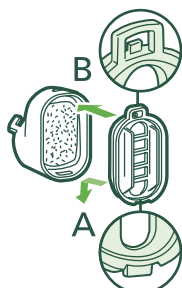
※水の種類によってカビが発生しやすい場合は月に2、3度お手入れしてください。

給水ポンプ、パイプを元に戻す手順

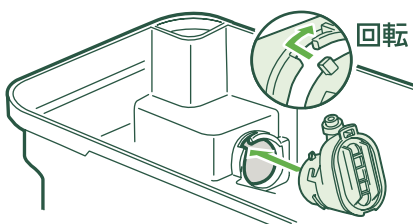
組立てが不十分な場合、製氷しなかったり音が大きくなることがあります。

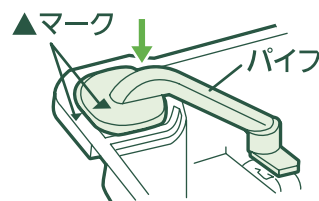
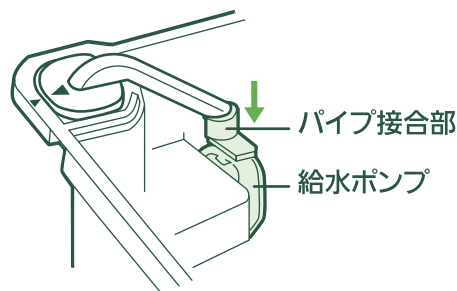
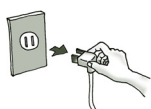
給水ポンプを組立てる

①フィルターをキャップにはめる

②①にフタの凸部（A）とツメ（B）をはめる

③給水ポンプにハネをつける

④②のキャップのツメ部（C）は③の給水ポンプの凸部（D）に回転してかける
※内部にハネがあるか確認してください。

⑤④の給水ポンプは給水タンクへ回転して取付ける（確実に）

パイプを取付ける

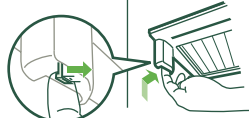
①パイプを給水タンクの▲マークに合わせて差し込む

②パイプと給水ポンプをつなぐ
※パイプとパイプ接合部に異物がないか確認してください。

付属品の外しかたとお手入れ

お手入れの前に	お手入れのしかた
電源プラグを抜く **⚠警告** **抜かないと、感電・ケガの原因になります。** コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、10分以上間をおいてから差し込む。 すぐに差し込むと機械が動きません。	●やわらかい布にぬるま湯を含ませてふくか、取り外して水洗いしてください。 ●落ちにくい汚れは台所用洗剤(中性)をうすめて使い、水ぶきでふき取ってください。 特に、油汚れは放置するとプラスチックが割れる恐れがあります。 お願い **アルカリ性／弱アルカリ性台所用洗剤・磨き粉・粉石けん・アルコール・ベンジン・シンナー・石油・酸・タワシ・熱湯などは使わない。** プラスチック部品(ドアの取っ手・キャップ、ケースなど)が割れたり、ドアや塗装面を傷めます。

動くん棚

取り外し

①レバーを右端によせる

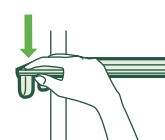
②各脚を1ヶ所ずつ強めに押し上げる(4ヶ所)
(外れるときに「カチッ」という内部のツメが外れる音がします)

かたくて外しにくいときは内部のツメを内側に傾けると外しやすくなります。

③4ヶ所外したらそのまま庫外に取り出す

取付け

①レバーが右によっていることを確認する

②止め金が4ヶ所冷蔵庫本体に確実にはまっていることを確認し、4つの脚を4ヶ所の止め金に合うように軽くのせる

③4つの脚を天面から1ヶ所ずつ押し込む(ツメがはまる、「カチッ」という音がします)

④最後にレバーを左右に動かし、動くん棚が平行に上下することを確認する
(棚が平行に上下しない場合は4つのツメのかかりが甘い可能性があります。動くん棚を取り外し、再度①から④を行ってください)

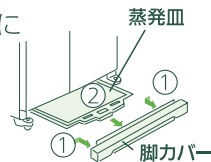
蒸発皿

①左右を片側ずつ内側に押しながら手前に引いて外す。
②両手で持ち、静かに引き出す。

トレイの取り外し

①指でトレイ奥のツメ(3ヶ所)を押し上げる

②手前のツメ(3ヶ所)と両側のツメ(2ヶ所)が外れるまでトレイ奥を持ち上げる
※トレイの落下の恐れがあります。
ゆっくりと作業を行ってください。

③両手で取り出す

●動くん棚は分解したり、グリスなどの薬品を使わないでください。故障の原因になります。

取付けは、外しかたの
逆の順序で行います。

お手入れ後に／定期的に

電源プラグとコードの点検

安全のため定期的にお手入れしてください

①電源プラグをコンセントから抜いて点検する
・電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はないか
②電源プラグと周囲のほこりを取り、乾いた布でふく
③電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

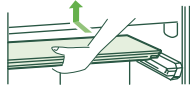
⚠警告
電源プラグやコードが傷んでいたり、ほこりが溜まっていると感電、火災の原因になります。

冷蔵庫の背面・床

①脚カバーを外す
②調整脚を回して床から浮かし、冷蔵庫を手前にひき出す
　床の傷つきをふせぐため保護材をおすすめします。
③背面、壁、床のほこりを取りのぞき、汚れをふく
　空気の対流でほこりがたまりやすく、
　黒く汚れやすい所です。省エネにもなり、
　定期的にお手入れしてください。
④床に水もれがないか確認する

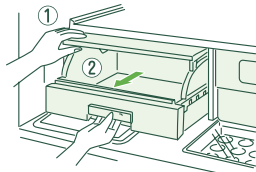
⚠注意
冷蔵庫の下には手を入れない。ケガをする原因になります。

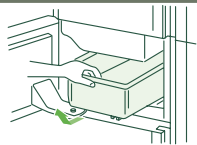
ワン・ツー棚

押し込んで持ち上げる

ドアパッキング

汚れると傷みやすく、
冷気もれの原因に
なります。

スライド室ケース

①フタを片手で支える
②手前を持ち上げて引き出す
※スライド室ケース上部の天井
　の棚は取り外せません。

製氷室

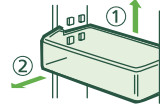
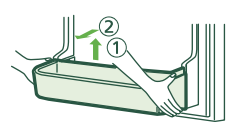
貯氷箱
手前を持ち上げる。

冷凍室

フリージングケース
引き出し、手前に持ち上げる。

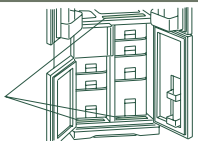
庫内灯の交換

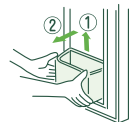
冷蔵室・野菜室（LED）
お買上げの販売店にお問い合わせください。

チェンジポケット・ボトルポケット

チェンジポケット

ボトルポケット

①左右を交互に持ち上げる(取付けはかたくしてあります)
②手前に引く
③取付け時は、確実にセットされていることを確認
(不十分だと外れて落下しけがの原因になります)

汁受け凹部

汚れや汁、結露をふき取る

野菜ポケット

①左右を交互に持ち上げ、
　(取付けは固くしてあります)
②手前に引く。

野菜ケース

引き出し、手前に持ち上げる。

こんなときは

こんなときは	こうしてください
停電のとき	● ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵は避けてください。 ● 温度調節部のダイヤル以外の設定が変わる場合があります。確認してください。(急冷など)
移動するとき 向きをかえるとき	①調整脚を上げる 7ページ ②前後方向に移動させる ※前後方向以外に引きずると床を傷つける恐れがあります。 ③向きをかえるときは、キャスターおよび後部の脚の下に床保護用に布などを敷いてから向きをかえる
長期間 使わないとき	①自動製氷機を清掃する 18ページ ②電源プラグを抜いてから庫内を清掃し2〜3日間ドアを開けて乾燥させる ※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒(ガス)もれの原因になります。
運搬するとき	①給水タンクおよび製氷皿の氷や水を捨てる 18ページ ②保護具(軍手)を着用する ③脚カバーを外し、調整脚を上げる ④電源プラグを抜く ⑤蒸発皿の水は捨てる 20ページ ⑥2人以上で、前面下部内側と背面上部の取っ手を持ち、静かに運ぶ ● 横積みはしない (圧縮機の故障の原因) ● 転居の場合、周波数の切り換えは不要(50／60Hｚ共用) 前面下部内側　背面上部 **⚠警告** **可燃性冷媒を使用していますので、冷媒回路を傷つけないでください。冷媒(ガス)がもれた場合、発火・爆発の恐れがあります。**
仕切板のヒーターを弱くしたいとき(結露防止ヒーター弱設定)	湿度が低いときに設定すると節電することができます。仕切板に露が付くときは設定を解除してください。 ① [おそうじ] と [製氷] を同時に約3秒押す(ピーと鳴るまで) 解除 上記の操作と同じです (ピーピーと鳴ります) 回転仕切板
温度調節部のランプが下記順番に点滅を繰り返しているとき(デモ運転状態) スライド室→冷凍室→急速→停止→全てのランプ→全てのランプ→全てのランプ→スライド室	●左記のようにランプが点滅を繰り返しているときはデモ運転状態です。この状態では冷蔵庫は冷えません。恐れいりますが、お買上げの販売店へ連絡するか、下記解除方法にてデモ運転を解除してください。 **デモ運転の解除方法** ①温度調節部の [おそうじ] と [急冷] と [製氷] を同時に約5秒押す。(ピピッと鳴るまで) ②1分後にランプの点滅がないことをご確認ください。(点滅しているときはデモ運転は解除されていません)

冷凍室の設定を低温冷凍にしたいとき

①冷凍室ダイヤルを「強」にする。

② 急冷 と 製氷 を同時に約3秒押す（ピピッと鳴るまで）

※低温冷凍設定時、冷凍室の「急冷」は設定できません。

解除 急冷 と 製氷 を同時に約3秒押す（ピピッと鳴るまで）
または冷凍室ダイヤルを「弱」にする。（解除でき「冷凍室」のランプが消灯します。）解除したら温度調節をしてください。 8ページ

仕様

種類		冷凍冷蔵庫
形名		MR-A41R
定格内容積（リットル）	全体	405L
	冷蔵室	236L
	製氷室	16L
	冷凍室	64L
	野菜室	89L
外形寸法	高さ	1798mm
	幅	685mm
	奥行	639mm
質量		86kg
電動機定格消費電力		120/120W
電熱装置定格消費電力（霜取り時）		145/145W
定格電圧・周波数		100V・50/60Hzは共用
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります
電源コード（有効長さ）		2.5m
冷凍室の記号		＊••• フォースター

	付属品	個数
冷蔵室	動くん棚	2
	ワン・ツー棚	1
	スライド室ケース	2
	スライド室ケースフタ	2
	給水タンク（光除菌・銀クリーンフィルターつき）	1
	チェンジポケット	4
	卵ケース（フリー卵棚つき）	1
	ボトルポケット（左）	1
	ボトルポケット（右）	1
製氷室	貯氷箱	1
	防音マット	1
	アイスサーバー	1
野菜室	野菜ケース（小）	2
	野菜ケース（中）	1
	野菜ケース（大）	1
	野菜ポケット（上）	1
	野菜ポケットトレイ	1
	野菜ポケット（下）	1
冷凍室	フリージングケース（小）	2
	フリージングケース（大）	1
	蒸発皿	1
	脚カバー	1

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

J-Moss(JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。詳しくはホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

? 故障かな? と思ったら

特にお使い始めや夏季に多いお問合せ

全く冷えない!

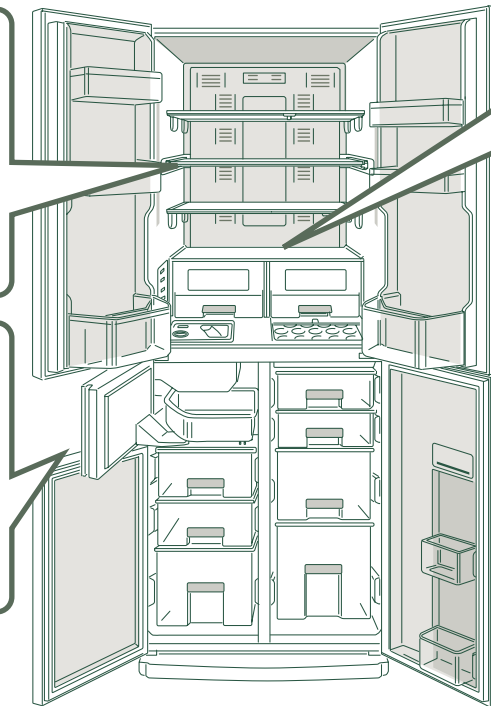
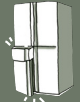
- 使い始めは冷えるまで時間がかかります。夏は十分冷えるまで〜24時間が目安です。
- 温度調節部のランプ表示が点滅していませんか?
  →デモ運転: 22ページ
- 電源プラグが抜けたり、ブレーカーがおちていませんか?

外側が熱くなる!

- 据付け直後や夏場は特に外側が熱く(約50〜60℃)になります。これは側面や天井に放熱・露つき防止パイプがあるからです。冷やすために必要な機能で異常ではありません。 6ページ
- 下には放熱用ファンがあり風がでます。

お取扱いなど

氷や食品がにおう!

- 給水タンクは週に1度お手入れしていますか? 18ページ
- においが強い食品を密閉せずにいれていませんか? 11ページ

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
よく冷えない 製氷量が少ない 氷がとける 	①その部屋の温度調節が「弱」になっていませんか。 ②据付け直後ではありませんか。 ③周囲にすき間がなかったり、日が当っているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	①温度調節を「中」または「強」にしてください。8ページ ②冷えるまで約4〜5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ③正しく据え付けられているかをご確認ください。6ページ ④食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。11ページ
氷ができない タンクの水が減らない	①据付け直後ではありませんか。 ②給水タンクに給水ポンプとパイプが正しく取付けられていますか。 ③タンク受け部に給水パイプは正しく取付けられていますか。 ④貯氷箱に食品やアイスサーバーなど放置されていませんか。 ⑤温度調節部の製氷室の製氷設定が「停止」になっていませんか。 ⑥給水タンクに水が十分に入っていますか。 冷蔵庫が傾いていませんか。	①使い始めは冷えるまで約4〜5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ②特に、タンク内のパイプの出口はタンクに確実に取付けてください。19ページ ③ご確認ください。18ページ ④氷がいっぱいあると判断します。貯氷箱から食品などを取り除いてください。また、氷は手前まで平らにならしてください。 ⑤設定を「通常」、「急速」のいずれかにしてください。 ⑥1回の製氷数が少なくなる場合があります。17ページ
冷凍室以外の 食品が 凍結する	①冷蔵室の温度調節が「強」または「チルド」になっていませんか。 ②スライド室の温度調節が「ソフト冷凍」なっていませんか。 ③水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ④周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①温度調節を「中」の位置にしてください。また急冷運転では一時的に冷蔵庫内の温度が低下します。8ページ ②冷蔵またはチルドの位置にしてください。8ページ ③豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前に置いてください。 ④冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。8ページ
スライド室の 食品がとける	①温度調節が「冷蔵」または「チルド」になっていませんか。 ②温度調節直後または、据付け直後ではありませんか。 ③上部に食品をつめすぎていませんか。	①温度調節が「冷蔵」「チルド」の場合は食品が凍結しません。8ページ ②十分に冷えるまでに時間がかかります。30分以上たってから食品を入れるか、急冷してください。 ③上部に冷気が流れるようにすき間をあけてください。

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください	こうしてください。こんな理由です。
外側や庫内に露が付く 冷凍室に霜が付く 床に水がたれる	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿なときではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアのすき間でも霜や露が付いたり、露が床にたれることがあります。 11ページ ②一時的に露が付くことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜が付きやすくなります。ドアを開ける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースにあたっていませんか。食品をつめすぎていませんか。 ②引出し扉のケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードなどを挟んだりしていませんか。 ③据付けにがたつきはありませんか。調整脚は床についていますか。	①ドアを閉めたとき、あたらないように収納してください。 ②取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアに挟まないようにまとめてください。 ③調整脚をおろして、前側を高めにし、やや前上がり気味にすると閉まりやすくなります。 7ページ
ドアアラームが鳴る	ドアアラームについては9ページをご覧ください。 9ページ	
氷が小さい・くっつく	氷のかたちについては17ページをご覧ください。 17ページ	
給水タンク・給水パイプが凍る	①給水タンクにパイプは確実に取付けられていますか。パイプとパイプ接合部に異物がありませんか。 ②製氷室、冷凍室のケースの奥に食品やビニールなどが落ちていませんか。	①取付けが不十分な場合や異物によりすき間が発生すると冷気が逆流し凍結する場合があります。 18ページ ②冷気が逆流し凍結する場合があります。取り除いてください。
給水タンクや給水パイプが温かい	凍結防止ヒーターが入っているためです。 異常ではありません。	
テレビなどに雑音が入る	①テレビ等の近くに冷蔵庫を設置していませんか。 ②アンテナ線の引込口の近くから冷蔵庫の電源を取っていませんか。	①テレビ等の機器から離して設置してください。 ②電源は単独で使用しアースすることをおすすめします。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々(1〜2時間毎)“ウィーン・ゴトゴト”と音がする。 ③電源を入れた後、製氷停止中に時々(1〜2時間毎)“グッ、ギュイン”と音がする。 ④ドアを閉めたときに“ヒューン”と音がする。 ⑤時々“ジュー”音や“ポコポコ(沸騰音)”音や“シャー”音(水が流れるような音)がする。 ⑥ドアを開けたときに時々、庫内から“ピシッ”音や水がたれているような音がする。 ⑦時々“プーン”と蚊が飛ぶような音がする。 ⑧冷凍室扉を開けると“ゴー”と音がする。	①据付け直後、暑いとき、ドアの開閉が多いとき、急冷運転のときなどに高速運転に切替わり強い力で冷やしています。 ②自動製氷の音です。給水タンクに水がなくても約100分毎に自動製氷機とポンプの音がします。 ③自動製氷の動作チェックを行う音です。製氷停止中でもチェック動作を行います。 ④ファンモータが始動する音です。 ⑤冷媒(ガス)の流れる音です。 ⑥中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ⑦風量を調節するダンパーが作動する音です。 ⑧冷却用ファンの送風時の風切り音です。

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の正確な測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。

なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

●庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けたとき（温度が安定したとき）に測定してください。

冷蔵庫の内容積について

●定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしに外せる棚やケース等を、外した状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。

●引き出し式貯蔵室（例えば、冷凍室、切替室、野菜室等）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。
なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。
食品のつめ込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。
冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記　号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品貯蔵期間の目安
＊＊＊＊（フォースター）	−18℃以下	約3ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
（1）冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
（2）冷蔵庫の据付け場所の温度は15〜30℃の範囲を基準としています。
（3）冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に−18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

●「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間

お買上げ日から1年間です。
(冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です)

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店か下記の「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(24、25ページ)にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
「保証書」の規定にしたがって販売店が有料で出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。
●点検・診断のみでも有料となることがあります。
●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
- 技術料…故障診断、故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名　三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫
   ※ノンフロンであることをお伝えください。
2. 形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご住所(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーコール　いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655 （有料）

■ご相談対応　平　　日　　　9：00～19：00
　　　　　　　土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北全域 関東甲信越（長野県飯田地区を除く） 静岡県・九州全域	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111 （有料）
長野県（飯田地区） 東海（静岡県を除く） 北陸・関西・中国・四国全域	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901 （有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K09B

食品の保存期間の目安

保存期間は食品の鮮度、細菌の数や冷蔵庫の使用状況によってちがいます。
この表を目安に、できるだけ新鮮なうちに使い切ってください。

種類	食品名	5日	10日	15日	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
肉	うす切り肉						
	ステーキ肉						
	とり肉						
	ひき肉						
魚介類	あじ						
	いか						
	たい						
	さば						
	まぐろ(刺身)						
	あさり						
加工食品	ヨーグルト						
	チーズ						
	かまぼこ・ちくわ						
	豆腐						
	ハム						
	バター(開封後)						
	マヨネーズ・ケチャップ						
野菜・果物	セロリ・レタス						
	ほうれん草			ゆでて	ゆでて		
	いちご					砂糖をまぶして	
	きゅうり						

冷凍　ソフト冷凍　チルド　冷蔵　野菜

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

こんな症状はありませんか

- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源コードに深いキズや変形がある。
- ●焦げくさいにおいがする。
- ●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。
- ●ビリビリと電気を感じる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを外して、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日 年　　月　　日	販売店名 電話(　　　　)

三菱電機株式会社
静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1

AZ79L038H01